

【在校生徒数】 1年生 233名
2年生 222名
3年生 251名

《誠実で知性に富み、活力あふれる生徒の育成》～人を大切にする教育を通して～
未来(とおい)をみつめて現在(いま)を生きる!

新年明けましておめでとうございます



冬休み中、大きな事故・事件もなく、新型コロナウイルス感染症第8波の為、自粛ムードではあるとはいえ、穏やかな新年が迎えられたこととお慶び申し上げます。

学校生活は、感染拡大防止策をこれまでどおり徹底して継続してまいりますので、目標をもってそしてその達成を目指してしっかりと取り組んでほしいと思います。もちろん不安があれば遠慮なくご相談ください。

さて、先行きが不確かな時代を生きていく生徒たちには、本当の「生きる力」が必要です。そのためには夢と希望をもつことが必要であり、夢と希望をもつためには「深い学び」のなかで確かな学力を身に付けることが必要です。本校は今年も「深い学び」の実現を目指して1時間1時間の授業を大切にしていきます。今年も本校の経営方針どおり、「未来(とおい)をみつめて 現在(いま)を生きる!」を常に心に留めながら、日々前進して参りたいと思います。

また、今年の干支の兔のようにより一層飛躍できますよう心より祈念いたします。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。(校長 二川 忠典)



お知らせ

第66回 茨城県発明工夫展について

本校のホームページでもお知らせしましたとおり、本校の1年生の作品が茨城県教育委員会教育長賞を受賞いたしました。(全国展にも進出中です。)その作品についてご紹介いたします。

茨城県教育委員会教育長賞



作品名：水たまり検知杖

【作品を作った動機・きっかけ】

目の不自由な人が雨の日の外に出ているのを見て、水たまりに入ってしまう時があることに気付いた。杖で、水たまりがあるということを知ることができないかと思った。

【作品の特徴】

杖の先が水に入ると、緑の網(筒)の中の自作の簡易的なセンサー(発砲スチロールをアルミニウム箔で包んだもの)が水の水圧で上がり、スイッチが入り、モーターが回り出す。そのことで振動(スマートフォンのバイブレーションと同様)し、水たまりがあることを知らせる。杖の先をできるだけ軽くすることや、防水にする事などの工夫をした。

第2回学校に関するアンケート についてのお願い

令和4年度もあと2か月足らずとなって参りました。前回9月に行った学校に関するアンケートから約5か月が過ぎましたので、第2回のアンケートを実施いたします。お忙しいところ恐れ入りますが、ご回答の上、送信くださるようお願いいたします。

期 間：令和5年1月6日(金)～

1月12日(木)

回答方法：C4thにてGoogle FormsのURLを送信いたしますので、それに従ってご回答・送信をお願いいたします。

勝田一中相談室

☆ 本校HPのトップページのサイトマップ→勝田一中相談室「こちらをクリック」→質問のGoogle Formsに繋がります。相談したいことがありましたらご連絡ください。(質問項目3で話を聞いてもらいたい職員の名前をご記入くだされば、こちらからお声かけをいたします。)

～吹奏楽部 第57回茨城県アンサンブルコンテスト 結果報告～

○木管八重奏 銀賞

